

2022年度 第1回 修論・博論研究報告会

新型コロナウイルス感染症の蔓延によって、オンラインでの研究大会や例会の開催が広がった一方で、大学院生などの新進の研究者と中堅・ベテラン研究者の交流の機会が激減しました。そこで本会は、さまざまな形での研究交流の機会を確保するため、大学院生の報告とそれに対するコメントを中心とした例会を企画しました。なお、第2回は12月17日(土)に東京女子大学で開催予定です。こちらの方もどうぞ予定ください。

- ・ 日時：2022年10月15日(土) 10:30-17:00
- ・ 会場：神戸学院大学ポートアイランドキャンパス D号館 213 教室
(<https://www.kobegakuin.ac.jp/access/portisland.html>) ただしオンライン参加も可。
- ・ 参加方法：10月13日までに以下のページからチケットをご購入してください。会員の方は無料チケットを入手して下さい。
<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/0290vk6jtxj21.html>
- ・ 対面で参加する方は上のリンクからチケットを入手して当日会場で提示してください。オンラインで参加する方は、10月14日にお送りするIDとパスワードにてZOOMで参加してください。
- ・ 参加費： 会員は無料。非会員は学生・院生が500円、それ以外の非会員は1000円。

会員で2022年度年会費を未納の方は、以下の口座に振り込んでください。

【年会費振込先口座】

ゆうちょ銀行、名義(センソウシャカイガクケンキュウカイ)

店名(五一八)、店番(518)、貯金種目(普通貯金)、口座番号(0035572)記号(15190)、番号(355721)

プログラム

10:30-10:40	開会挨拶		
	報告者	論題	討論者
10:40-11:40	多谷洋平（立命館大学博士課程）	江藤淳の戦後史研究と現代日本の言論空間	井上義和（帝京大学）
11:45-12:45	朴洸弘（大阪公立大学博士課程）	総力戦体制下のナショナル・アイデンティティの形成と動揺	野上元（早稲田大学）
12:45-13:45	昼休み		
13:45-14:45	佐々木知子（京都大学修士課程）	合唱活動を通じたヒロシマの記憶への接近はいかにして可能となるか——広島少年合唱隊を事例として	根本雅也（松山大学）
14:50-15:50	渡壁晃（関西学院大学博士課程）	被爆地における平和意識の変容——反戦・反核の関係と慰霊行事の継承に注目して	深谷直弘（福島大学）
15:55-16:55	竹中義顕（愛媛大学修士課程）	日本陸海軍幹部のリクルートと中等学校・地域——甲種飛行予科練習生の徴募を中心に	木村美幸（福井高専）
16:55-17:00	閉会挨拶		